

学校法人 加計学園  
平成18年度事業報告  
【千葉科学大学】

I. 事業の概要（全般）

薬学部薬学科（6年制）、薬科学科（4年制）の収容定員増による認可申請をし、さらに薬科学科及び危機管理学部をコース分けすることにより各々の分野を特化して専門性を高められる組織といたしました。

キャリアセンター内にリエゾンオフィスを設置して、産学連携による共同研究、受託研究などの外部資金の導入を推進し、教員の研究支援を行いました。

さらに、学習支援センターを設置し、学生の教育相談に応じることによって、きめ細やかなサポートを行いました。

また、優秀で意欲のある受験生を獲得するため広報活動を強化し、キャリアセンターにおける就職支援活動を行ないました。

II. 大学の概要

1. 学生の定員現員数

（平成18年5月1日現在）

学部・学科		定員数		現員数						
		入学定員	収容定員	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
薬学部	薬学科	120	525	138	283	252				673
	薬科学科	20	20	22						22
	計	140	545	160	283	252				695
危機管理学部	防災システム学科	70	215	72	88	71				231
	環境安全システム学科	70	215	58	108	77				243
	危機管理システム学科	70	215	71	113	79				263
	計	210	645	201	309	227				737
合計		350	1,190	361	592	479				1,432

（単位：人）

2. 学年暦

	春期休業	入学宣誓式	夏期休業	冬期休業	学年末休業
千葉科学大学	4月1日 ～ 4月4日	4月6日	8月1日 ～ 9月23日	12月18日 ～ 1月7日	3月4日 ～ 3月31日

### Ⅲ. 各事業の概要

#### 1. 教育・研究活動の進捗状況

- (1) 平成18年4月1日付で学習支援センターを設置し、学生の教育相談に応じる環境を整えました。
- (2) キャリアセンター内にリエゾンオフィスを設置し、地域との産学連携での共同研究、受託研究等に取り組みました。今後もより一層の研究活動の活性化を図ります。
- (3) 薬学部薬学科（6年制）、薬科学科（4年制）の収容定員増による認可申請を平成18年7月末に行いました。
- (4) 平成19年度、薬学部薬科学科に創薬生命科学コース、動物薬科学コースを設定致しました。
- (5) 平成19年度、危機管理学部の医療系を明確に打ち出す為、以下のようなコースを各学科に設定致しました。
  - 防災システム学科（防災安全学コース、臨床工学コース）
  - 環境安全システム学科（環境科学コース、臨床検査学コース、感染防御学コース）
  - 危機管理システム学科（危機管理学コース、救急救命学コース）
- (6) 創設図書（19,300千円）を購入しました。

入学者数・卒業者数等は下表のとおりです。

入学者数一覧 (平成18年5月1日現在)

	入学者	留学生	
		留学生	社会人
千葉科学大学	337	27	0

(単位：人)

卒業者数等一覧

	卒業者	退学者	除籍者	休学者	留年者
千葉科学大学		35	11	15	51

(単位：人)

## 2. 学生の募集・広報

平成18年度の学生の募集・広報業務に関しまして、以下の活動を行いました。

### (1) E-広報の展開

- ・3年間使用したホームページをリニューアルし、薬学科以外の全学科に新設される医療系の各コースを含め、受験生に明瞭に告知しました。
- ・大手の受験Web媒体等に掲載し、新しい資料請求者を掘り起こしました。

### (2) オープンキャンパスの頻度を上げる

- ・5/27(土)・28(日)の2日間新たにオープンキャンパスを実施し、(2日間で170名の参加者)7/29(土)・30(日)と10/1(日)と合わせて5日間開催し、優秀な専願志望の受験生を囲い込みました。

### (3) 進学説明会と出張講義の拡大・充実

- ・企業主催の進学説明会(全182会場)に参加し、じかに本学の魅力を伝えました。
- ・全学科教員による「出張講義リスト」を作成し、高校内がダンスや教職員研修で開催してもらい、本学の知名度アップを図りました。(全54会場で実施)

### (4) 在学生による母校訪問の実施(ホームカミング・レポーター)

- ・現在1,400名超の在学生がおり、ゴールデンウィーク等の帰省時に母校を訪問し、担任だった先生に近況報告をして貰いました。

### (5) 東日本地区全域の高校訪問

- ・関東地区を中心に8人の支局長と、広報支援メンバー及び入試広報室員で高校訪問を実施し、進路担当教員へ本学の最新情報を発信しました。

### (6) 新聞広告・テレビコマーシャル

- ・入試情報に関する新聞広告及びテレビコマーシャルを実施しました。

### 3. 就職活動状況

平成20年3月の一期生卒業に向け、学生に対する就職支援、キャリア支援、各種資格取得支援、就職先企業の開拓などを行いました。

- (1) 就職支援……………就職活動を進める上で必要なテーマ(適性検査実施、自己分析、自己PR、業界研究、筆記試験対策、面接対策など)を取り上げ、学部別に就職ガイダンスを開催しました。また、各学部固有の就職先となる業界を知ってもらうため、業界セミナーを学内で開催しました。
- (2) 合同企業説明会……………企業の採用担当者に本学キャンパスに来学してもらい、学生との面談を行い、本学に対する理解を深めてもらうための合同企業説明会を10月と2月の2回開催しました。10月の出席企業数は140社、2月は215社でした。
- (3) キャリア支援講座……………2年次生対象に学部別に6回、1年次生対象に学部別に1回、低年次から社会に目を向けさせ、自己分析やコミュニケーション能力を開発するための講座を開講しました。また、面接の際に必要なマナーを身に付けさせるため、ビジネスマナー講座を学部別に2回開講しました。
- (4) 公務員試験対策講座……………平成17年度入門講座受講生をよりレベルアップさせるため、教養試験対策となる講座を前期40コマ、後期40コマ新たに開講しました。また、新たに試験対策を行いたい学生のために、年間60コマの入門講座も引き続き開講しました。
- (5) 企業開拓……………昨年に引き続き、様々な業種の企業を新たに訪問し、学部固有の就職先の開拓を行いました。また、加計グループ主催の就職懇談会(東京、大阪、広島、福岡)に参加し、数多くの企業の採用担当者との交流を図りました。
- (6) 大学パンフレットの作成 ……平成18年度版企業向け大学パンフレットを作成し、全国の主要企業・官公庁等に送付し、大学のPRを図りました。
- (7) 各種資格取得支援……………危険物取扱者・初級システムアドミニストレータ・CAD利用技術者などの資格取得に対して、学内教員が行う講座の支援を行いました。

#### 4. 財務関係

##### 主な収入及び支出

(単位：千円)

年 度 科 目	17年度決算額	18年度決算額
学 納 金 収 入	1,982,933	2,340,680
補 助 金 収 入	3,754,281	6,230
そ の 他 収 入	129,596	73,413
帰 属 収 入 合 計	5,866,810	2,420,323
基本金組入額合計	△ 3,834,619	△ 10,661
消費収入の部合計	2,032,191	2,409,662
人 件 費	1,417,280	1,644,442
教 育 研 究 経 費	893,037	1,113,903
管 理 経 費	425,368	473,747
そ の 他 支 出	1,260	1,265
消費支出の部合計	2,736,945	3,233,357

##### ○収支改善対策の具体的取組と効果

薬学部の入学生定員が200名から140名に減少したこと、危機管理学部におきましては入学生定員に満たない入学者となったことにより、予算通り収入超過額が大幅なマイナスとなりました。

光熱水費の節約、各種保守料の見直しを行う事で経費の削減をいたしました。収入も保護者からの一般寄付金、検定料の減額もあり支出超過を大幅に減らすことができませんでした。

平成19年度にこの支出超過を一度に解消することは難しいですが、全教職員で一致団結し学生確保、就職活動に全力を尽くし、薬学部6年制が完成する平成23年度には収入超過となるよう経費の方も、もう一度見直しをしてゆく所存であります。